



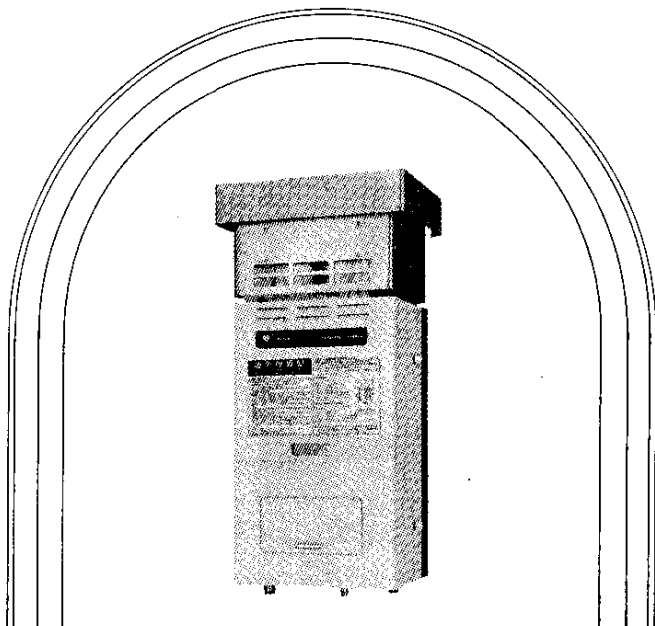
大阪ガス

# ガス湯沸器

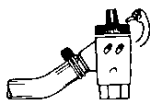
## 取扱説明書

### 33-805型

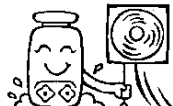
保証書付



### ガス器具をお使いになる時のご注意



ガス器具をお使いになったあとは必ずもとコックも閉める習慣を



ガス湯沸器つけたその手でハイノ換気



小型ガス湯沸器での風呂給湯はおやめください



ガス器具はガスの種類にあった正しいものを

●ご使用前に必ずこの説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

なお、ご不明な点があればお買い求めの販売店にお問い合わせください。

ごあいさつ

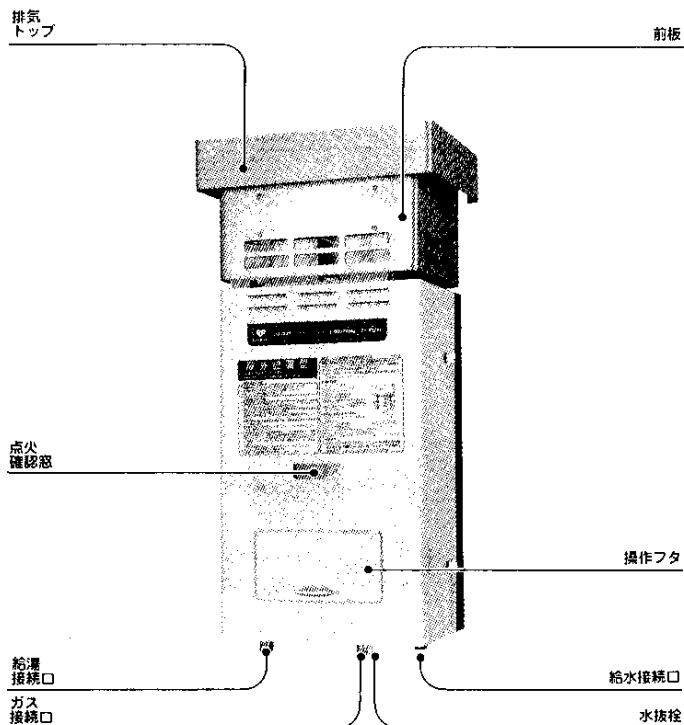
このたびは、大阪ガスのガス湯沸器をお求めいただきありがとうございました。

別添の保証書とともに、この「取扱説明書」を大切に保存してください。

も く じ

- 各部の名称..... 2
- 特に注意していただきたいこと..... 3
- 器具の設置..... 7
- 使用手順..... 8
- 使用時のご注意..... 10
- 日常の点検・手入れ..... 13
- 故障・異常の見分け方と処置方法..... 15
- 特長..... 17
- 寸法図と仕様一覧表..... 18
- 別売部品のご紹介..... 19
- 本製品と快適な暮らしのために..... 20

## 各部の名称



## 特に注意していただきたいこと

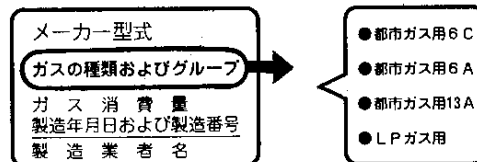
安全に正しくお使いいただくために、この項は必ずお読みください。

### 使用ガスについてのご注意

- ガスの種類を確かめてください。

ガス器具本体の右側面にはってある銘板(ラベル)に表示のガスの種類と、お宅のガスが一致しているかをまず確かめてください。

(銘板)



- ガスの種類には、都市ガスとLPガスとがあり、都市ガスには、ガスグループの区分があります。
- 転宅されたときにも、供給ガスの種類と器具銘板のガスの種類の一致を必ず確かめてください。

### 使用電源についてのご注意

- 電源の電圧と周波数を確かめてください。

この器具はAC100V、60ヘルツ用です。お宅の電源の電圧と周波数が一致しているか確かめてください。

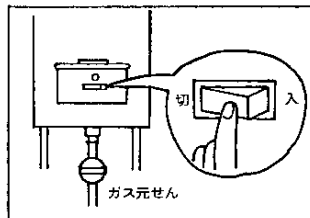
## 特に注意していただきたいこと②

### 使用場所についてのご注意

- 屋外設置専用の器具です。屋内には絶対に設置しないでください。  
また設置後に器具をヘイなどで囲わないでください。  
排気ガスがじゅうまんして危険です。
- 壁その他の可燃物からじゅうぶん離してください。
- 使用しやすいところを選んで設置してください。  
詳しくは「工事説明書」を参照してください。

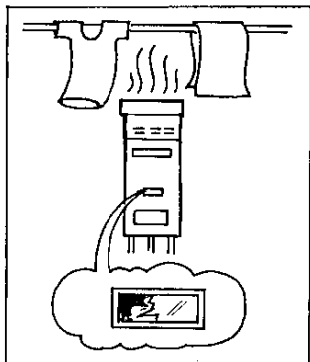
### ガス漏れ予防

- 器具をご使用にならないときや外出前、  
またはおやすみ前には万一の事故がないように必ずガス元せんをしめ、運転スイッチを切ってください。



### 火災予防

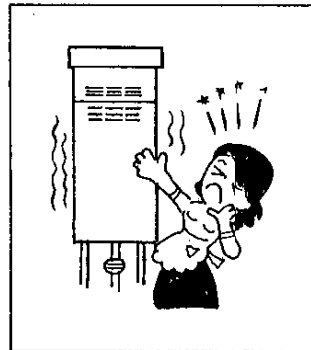
- 器具の上やそばに燃えやすいもの（洗たくもの、揮発油など）を絶対においたり、近づけたりしないでください。
- 器具前面の「点火確認窓ガラス」が割れたり、はずしたままで使用しないでください。  
不完全燃焼や異常過熱の原因になります。



## 特に注意していただきたいこと③

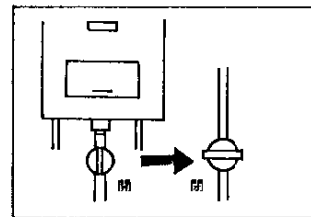
### やけどのご注意

- ご使用中および使用直後は、器具本体と排気トップは熱くなります。  
手を触れたりしないでください。
- シャワーをご使用后、すぐに再度お使いになるときは、いきなり体や頭にかけず、手で湯温を確認してからお使いください。  
器具の後沸きによって一瞬熱いお湯がでることがありますのでご注意ください。



### ガス事故防止

- ガス漏れに気づいたときは、ただちに  
ご使用を中止し、ガス元せんを閉じ、  
絶対に使用しないでください。



### 凍結についてのご注意

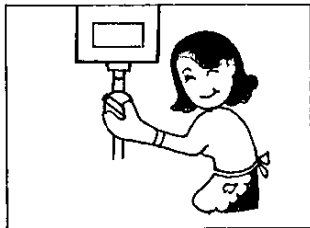
- 厳寒期には器具内の水が凍結し、破裂事故が起こることがありますので、庭のたまり水などが凍るおそれのある日は凍結を防止する処置を必ずおこなってください。（凍結防止方法については11ページを参照）
- 凍結したときは
  - ① 器具や配管が、破損し、高額の修理費用がかかる場合があります。
  - ② 凍結したまま使われますと、器具に異常が生じる場合があります。  
凍結が溶けた後、水もれがないことを確認の上ご使用ください。

## 特に注意していただきたいこと④

### 異常時の処置

- ご使用中にふだんと違った状態になったときや、不都合が生じたときは、そのままお使いにならず、ただちにご使用を中止(器具せん、ガス元せん閉止)してじゅうぶんな点検をお願いします。

【故障・異常の見分け方と処置方法】  
については15ページをお読みください。

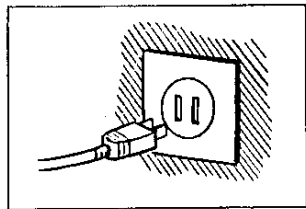


### 日常の点検手入れ

- 器具を安全、快適にお使いいただくために、日常の点検、手入れは必ずおこなってください。  
点検、手入れの方法については13ページをお読みください。

### 落雷について

- 落雷のおそれのあるときは、使用中を中止して電源プラグを抜いてください。



## 器具の設置

### 設置上のご注意

- 正しく設置されているかどうか、工事説明書を参照の上お客様自身でご確認してください。

### 給水・給湯・電気の接続

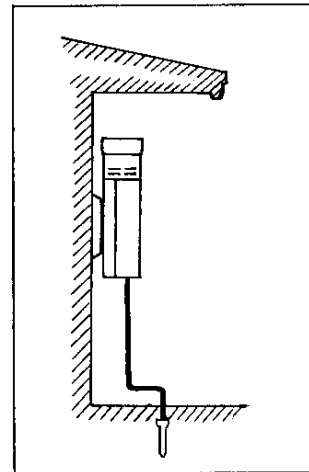
- 給水・給湯、電気の接続工事は専門の工事業者におまかせください。

### ガス管の接続

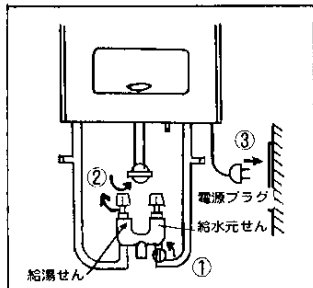
- 鉄管接続になっていますので、大阪ガスにご相談ください。

### アースの接続

- アース棒(付属品)でアース接続しているか確認してください。  
水道管およびガス管には接続しないでください。



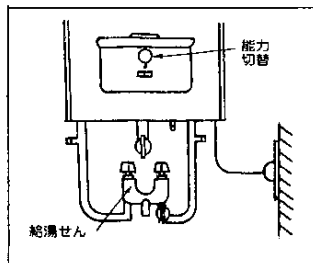
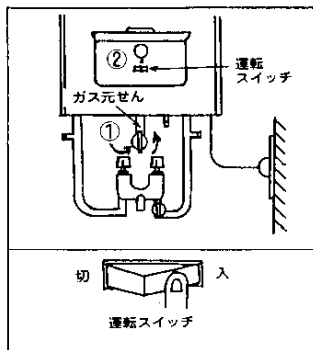
# 使用手順



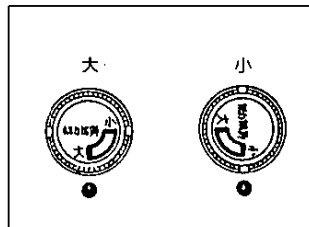
- はじめに
  - ①給水元せんを開いてください。
  - ②給湯せんを開いてください。  
〈ご注意〉給湯せんから水の出ることを確かめてください。  
確かめた後給湯栓をしめてください。
  - ③電源プラグを交流100Vのコンセントにしっかりと差し込んでください。

- 点火準備
  - ①ガスの元せんを全開にしてください。
  - ②器具本体の操作フタを開けて運転スイッチを「入」にしてください。

- 給湯
  - ①給湯せんを開けてください。  
自動的にバーナーに着火しお湯が出てきます。  
〈ご注意〉使いはじめは給湯配管内の冷水を追い出すまでお湯が出ません。
  - ②約30秒待ってもお湯が出てこないときは給湯せんをいったん閉めて約15秒待ってから再度給湯せんを開けてください。  
〈ご注意〉給湯せんを絞りますとバーナーに着火しません。全開にしてください。

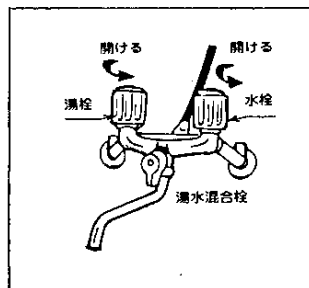


# 使用手順(2)



- 能力切替  
能力切替（ガス量調節）は器具本体の「能力切替つまみ」でおこなってください。季節（水温）に応じて適切な位置でお使いください。

- 湯温調節  
この器具は定流量タイプで出湯温度を約「水温+45℃」に設定しています。湯温調節は混合水栓でおこなってください。



- 消火
  - ①給湯せんをしめると、バーナーの炎が消えます。つぎにお使いになるときは、給湯せんを開くだけでバーナーに着火してお湯が出てきます。
  - ②器具をご使用にならないときは本体の運転スイッチを「切」にしておいてください。ガス元せんも「閉」にしてください。

- 停電時の処置  
停電時は使用できませんので給湯せんを閉めてください。

- 断水の場合  
給湯せんを閉めて、器具本体の運転スイッチを切ってください。  
〈ご注意〉再通水され使用するときには、給湯せんから水の出ることを確かめてから運転スイッチを入れてください。

## 使用時のご注意

### 安全装置が作動したときの処置

- ①ご使用中にバーナーの炎が消えた(給湯せんからお湯が出なくなる)ときは、安全装置が働いて自動的にガスが止まります。  
給湯せんをしめ、約15秒待ってから、給湯せんを開け再点火してください。
- ②再点火操作をしてもお湯が出ないときや不都合が生じたときはそのままお使いにならず、ただちにご使用を中止(ガス元せん閉止)して点検をお願いします。  
〔故障・異常の見分け方と処置方法については15ページをお読みください。〕

### 使用上のご注意

- 飲料用、調理用としてお使いのとき  
器具内に長時間たまった水は飲料用または調理用に用いないでください。
- 使用後すぐに再度お使いになるとき  
器具の後沸きによって一瞬熱い湯が出ることがありますので、少し出してから手を触れるようにしてください。
- 給湯せんの同時使用について  
小流量タイプですので同時使用はさけてください。
- 水圧が下がったとき  
1.0kg/cm<sup>2</sup>以上の水圧が必要です。ご使用中でも水圧が0.5kg/cm<sup>2</sup>に下りますとバーナーが消火します。(給水元せんは全開にしてお使いください。)

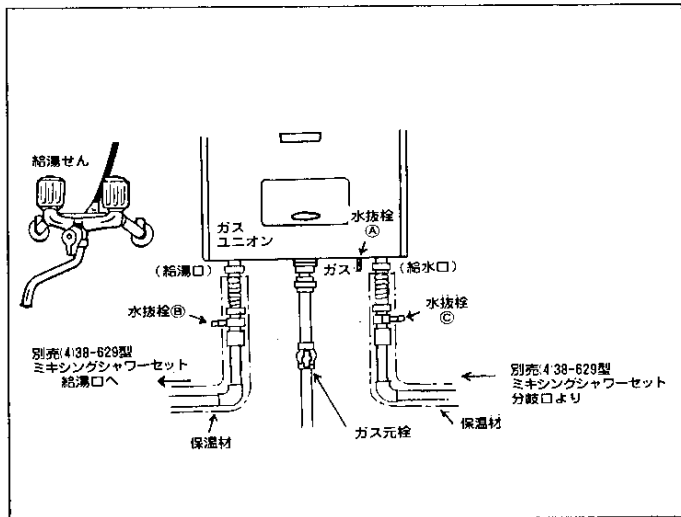
## 使用時のご注意②

### 凍結防止処置

- この器具には万一凍結防止処置を忘れたときや、急な冷え込みのときのために、低温作動ヒーターを組込んでいます。外気温度が下がると自動的に器具内を保温します。
- これは凍結予防のためのもので、外気温度が極端に低くなるような場合は効果がありませんので以下の処置をしてください。  
(ご注意) 器具内の水を抜くとき以外は絶対に電源プラグを抜かないでください。電源プラグを抜くと低温作動ヒーターが作動しません。

1. 給湯せんから水を流し放しにする方法(一般的な凍結防止方法・特に外気温度が-5℃以下になるような場合)
    - 器具本体だけでなく、給水管、バルブ類の凍結も防止できます。
    - ガスの元せんを閉め、運転スイッチを「切」にしてから、給湯せんより少量の水(1分間に牛乳びん1本以上(200cc以上)、ただし寒さにより、流量が異なりますので特に寒い日は多めに)を流してください。  
また、流量が不安定なことがありますので念のため30分ぐらい後にもう一度、流量をご確認ください。
- 水を浴そうに流し込まれますと、一晩で浴槽半分から一ぱい程度になります。翌日雑用水としてご利用ください。

## 使用時のご注意③



### 2. 湯沸器内の水を抜く方法(入居前や長期不在の場合)

- この方法は給水配管部分の凍結防止はできません。

次の手順で湯沸器内の水を抜いてください。

- ①器具の電源プラグを抜いてください。
- ②ガス元せんを開める。
- ③給水元せんを開める。
- ④すべての給湯せんを開く。
- ⑤水抜きせんA、B、Cを左に回して外す。

〈ご注意〉水抜きせんA、B、Cと給湯せんは次にお使いになるときまで、外したままにしておいてください。

〈ご注意〉再度ご使用されるときは、水抜きせんA、B、Cを閉め給水元せんを開き、給湯せんから水が流れるのを確かめてください。

## 日常の点検・手入れ

### 点検・手入れの際のご注意

- お手入れはやけどをしないように器具がじゅうぶん冷えてからおこなってください。

### 点検

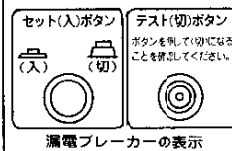
- 器具の上や周囲に燃えやすいものを置いていませんか？
- 排気トップや本体の給気ガラーをふさいでいませんか？
- 「点検確認窓ガラス」が割れたり、はずれたりしていませんか？
- 漏電・遮断器の動作確認

万一の漏電事故がないよう器具本体の下部に漏電遮断器を内蔵しています。正常に作動することを1ヶ月に1回程度器具前板に表示してある方法でご確認ください。

#### ● 漏電ブレーカーの動作確認方法

- ・湯沸器下部に取付られている漏電ブレーカーの動作確認を月1回程度行なってください。

- 手順
1. テスト(切)ボタンを押して、(切)になることを確認してください。
  2. セット(入)ボタンを押して(入)にしてください。



### 定期点検について

機器はご使用にしようがなくとも、2～3年に1回くらい、バーナーや各部の作動が「正常、かどうか点検するのが、安全と長期間ご使用いただく為の「ひけつ」です。

お買もための販売店又は、もよりの大阪ガス支社に、点検・診断を依頼してください。

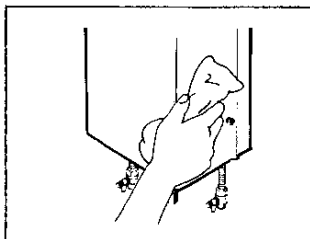
お手入れ

●前板のそうじ

汚れは布または、スポンジに台所用洗剤(中性洗剤)をつけてふきとってください。

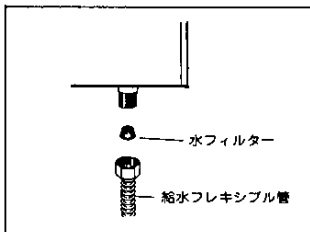
〈ご注意〉洗剤はのこらないようにふきとってください。

シンナーやベンジンなどでふかないでください。印刷がはげます。



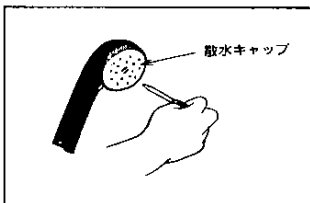
●水フィルターのそうじ

水フィルターに配管内のゴミ、砂がたまりますとお湯が出にくくなります。その場合は給水元せんを閉め、給水フレキシブル管ナットをはずし、水フィルターを引き出してそうじしてください。



●シャワーヘッドのそうじ

シャワーをお使いになるとき、お湯が出にくくなったり、バーナーの炎が消えたりするときは、シャワーヘッドにごみがつまっていることがあります。シャワーの散水キャップを取外してそうじしてください。



故障・異常の見分け方と処置方法

ご使用中にふだんと違った状態になったときや、不都合が生じたときは、そのままお使いにならず、ただちにご使用を中止してじゅうぶんな点検をお願いします。

原因	現象							処置方法	参照ページ
	給湯せんに火がつかない	使用中に消火した・消火しにくい	高温の湯がでない	使用中湯温が極端に変動する	異常な音をたてて燃える	過圧減し弁から水がでる	異常な音をたてて燃える		
ガス元せんの開きがふじゅうぶん	○		○					ガス元せんを全開にする	8
配管内に空気が残っている	○							点火操作を繰り返す	8
給湯元せんの開きふじゅうぶん	○	○						給水元せんを全開にする	8
水圧が適切でない	低い	○	○					点検・修理を依頼する	—
	高い						○		—
水フィルターにごみがつまっている	○	○	○					つまり除去または点検・修理を依頼する	14
給湯元せんの開きふじゅうぶん	○	○						給湯せんを全開にする	8
電源プラグの差し込み忘れ	○							電源プラグを差し込む	8
運転スイッチの入れ忘れ	○							運転スイッチを「入」にする	8
点火装置の故障	○							点検・修理を依頼する	—
水ガバナの故障	○		○	○				点検・修理を依頼する	—
能力切替つまみ「小」				○				能力切替を「大」にする	9
安全装置が作動	○	○						点検・修理を依頼する	—
バーナ炎口、空気孔、ノズルのつまり						○		点検・修理を依頼する	—
ノズルへの逆火							○	点検・修理を依頼する	—

処置や原因がわからないときは、ただちにお買い求めの販売店、または大阪ガス支社へご連絡ください。



## アフターサービスのお申し込み

### サービスのお申し込み

- 15ページの「故障・異常の見分け方と処置方法」の項を見てもう一度ご確認ください。
- 確認のうえ、それでも不具合な場合、あるいはご不明な場合はご自分で修理なさらないで買い上げの店またはもよりの大阪ガスサービスショップ、もしくは大阪ガス支社、サービスステーションにご連絡ください。なお、ご連絡いただくときは、次のことをお知らせください。

- (1) 品 名……(ガス湯沸器)
- (2) 品 番…… 左側面下部に貼付してあります。

(例)

**(N)33-805(U)**

大阪ガス株式会社 **03**

- (3) 現 象……(できるだけ詳しく)
- (4) 道 順……(できるだけ詳しく)

### 転居される場合

- ガスには都市ガス14種類およびLPガスの区分があります。ガスの種類が異なる地域へ転居される場合には、部品の交換や調整が必要となりますので、転居先のガスの種類を確認の上、大阪ガスサービスショップまたは大阪ガス支社にご相談ください。この場合、調整・改造に要する費用は保証期間内でも有料となります。

### 保証書について

- この器具には保証書がついています。このガス湯沸器は保証書に記載のように、器具の故障について修理いたします。詳しくは保証書をごらんください。保証書を紛失されると、無料修理期間であっても修理費をいただくことがありますので、この取扱説明書とともに大切に保管してください。

## 特 長

- 1 常火パイロットバーナーのないダイレクト着火方式を採用していますのでパイロットバーナーのつけっ放しによるムダなガス消費がなく経済的です。
- 2 リモコンレスタイプですので、器具の運転スイッチを「入」にしておけば給湯せんを開けるだけの簡単な操作でお湯が使えます。
- 3 ミキシングシャワーバルブ(別売)との組合せによって、夏場の快適なシャワーが楽しめます。
- 4 漏電遮断器および各種の安全装置を内蔵した安全設計です。
- 5 厳寒期における凍結防止補助として低温作動ヒーターを組込んでいます。
- 6 耐風性・耐雨性をもたせた屋外設置型です。給排水工事が不要のため手軽に設置できます。

## 本製品と快適なくらしのために



1日の終りに快適な、シャワーを！

スポーツ、行楽、仕事の後に快適な、シャワーをどうぞ。汗を流せば、  
1日の疲れが落せます。

子供たちと一緒に楽しく、入浴しましょう。

## おねがい

ガスくさいときはお部屋の元せんを閉め、窓を全開にしてから（火気  
に注意して）大阪ガス支社・サービスステーションにご連絡ください。

本社ガスビルサービスセンター・支社所在地および電話番号

本社ガスビルサービスセンター	☎541 大阪市東区平野町5丁目1	☎大阪06(202)2221
南支社	☎557 大阪市西成区玉出東2丁目9番41号	☎大阪06(562)0001
北支社	☎532 大阪市淀川区十三本町3丁目6番35号	☎大阪06(301)1251
堺支社	☎590 堺市住吉横町2丁目2番19号	☎堺0722(38)1131
北摂支社	☎569 高槻市藤の里39番6号	☎高槻0728(91)0361
阪神支社	☎662 西宮市和上町4番11号	☎西宮0798(28)3101
東部支社	☎578 東大阪市稲葉2丁目3番17号	☎河内0728(62)1131
京阪支社	☎573 枚方市西田宮町16番17号	☎枚方0720(41)1251
神戸支社	☎650 神戸市中央区相生町5丁目13番10号	☎神戸078(578)5231
京都支社	☎604 京都市中京区烏丸御池西側町358	☎京都075(231)8151
奈良支社	☎631 奈良市学園北2丁目4番1号	☎奈良0742(44)1111
和歌山支社	☎640 和歌山市本町1丁目1	☎和歌山0734(31)2481
姫路支社	☎670 姫路市神屋町4丁目8	☎姫路0792(65)2221
東播支社	☎676 加古川市加古川町粟津29-1	☎加古川0794(21)1801
豊岡支社	☎668 豊岡市三坂町6丁目57番地	☎豊岡0798(3)2221
湖南支社	☎525 藤津市追分町字荒堀680の1	☎藤津0775(62)5311
彦根支社	☎522 彦根市大東町9番41号	☎彦根0749(22)3131
(長浜営業所)	☎526 長浜市南興原町3番4号	☎長浜07498(2)7171)

その他当社サービスステーション、およびサービスショップ

大阪ガス株式会社